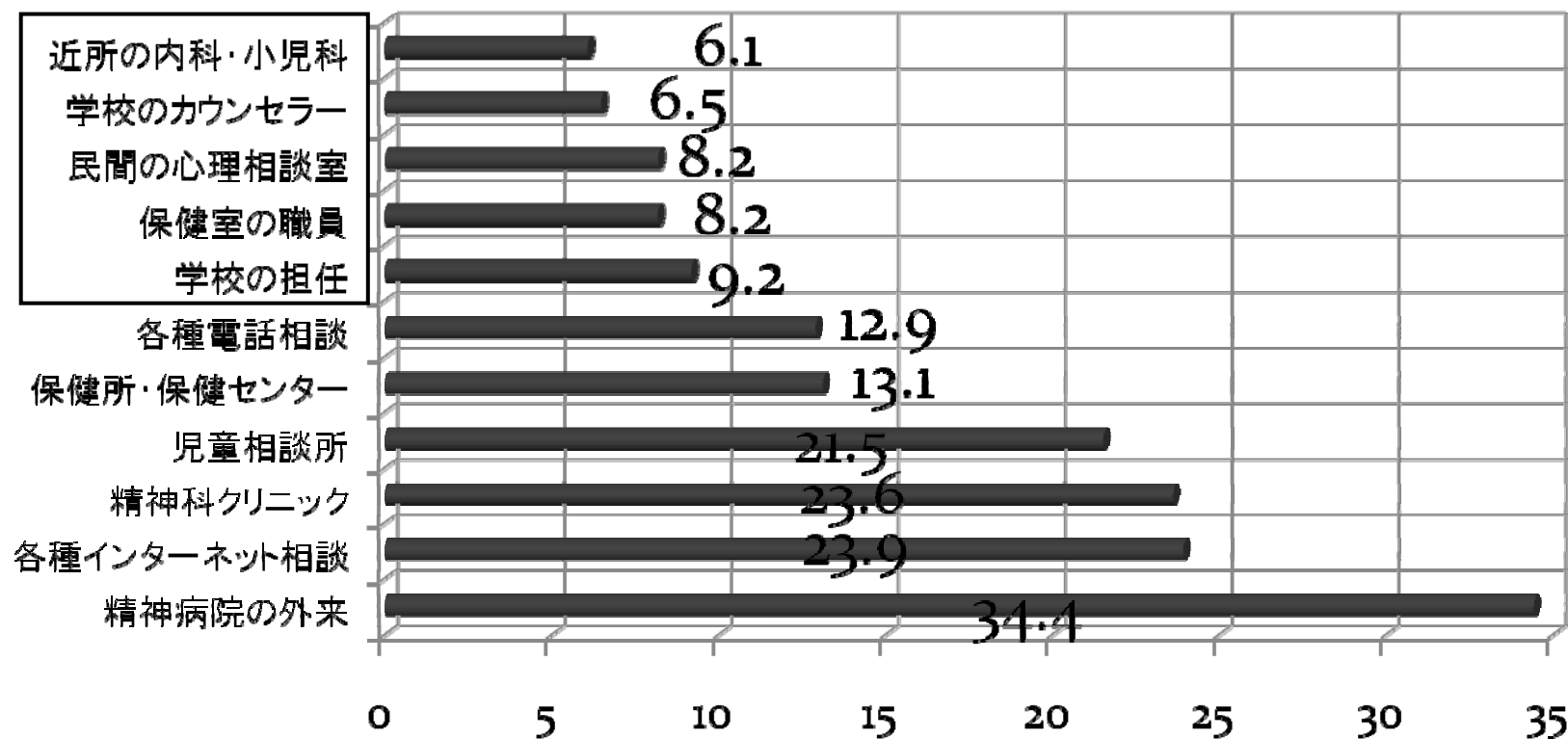
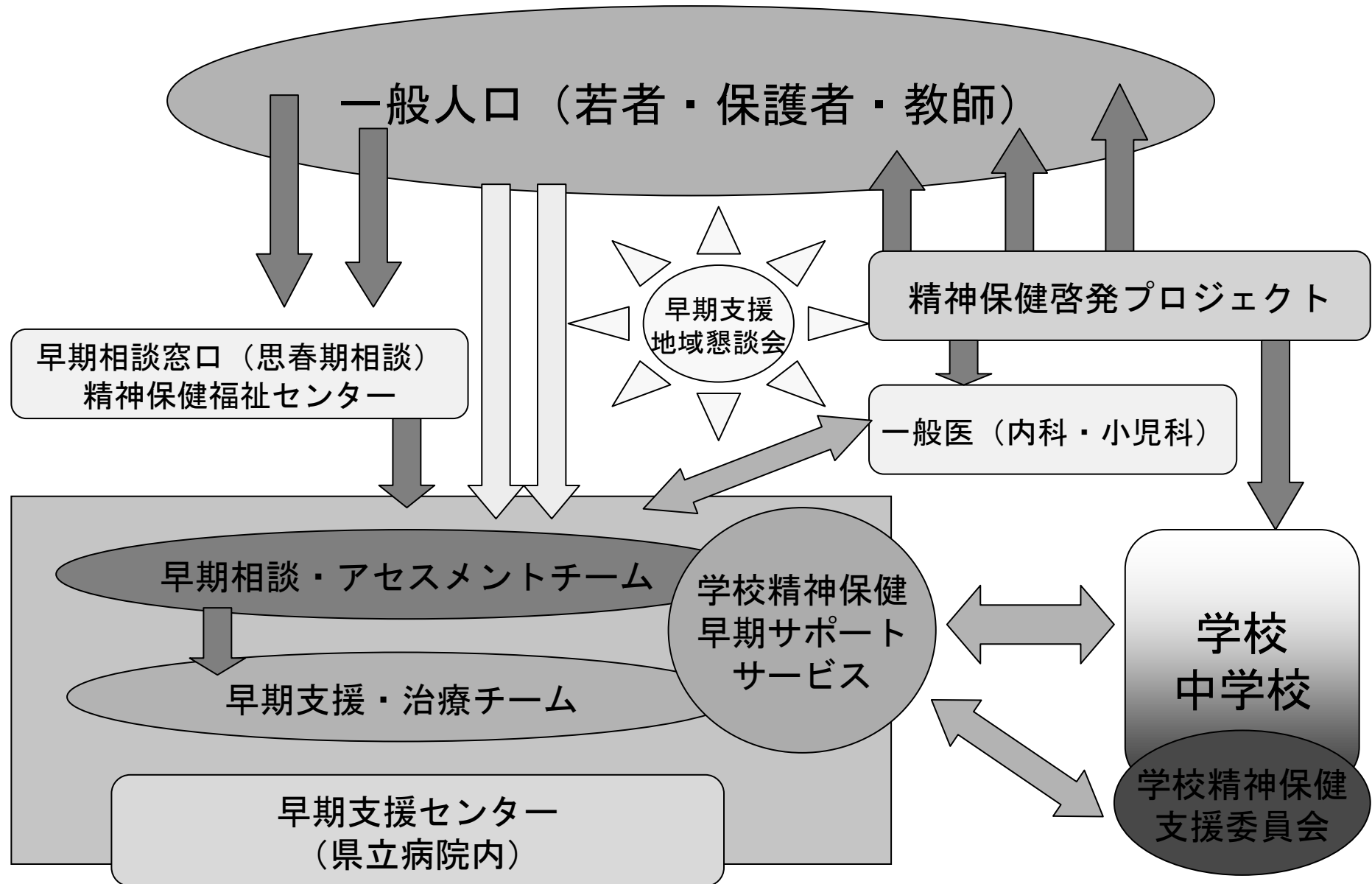


子どもの精神的不調を相談するのに 抵抗がある相談先(保護者N=536)

(%)



津市・大村市・早期支援事業概略図



津市・大村市早期介入関連 各プロジェクト

普及啓発プロジェクト

- 学校ベース(モデル校区)の啓発(生徒・保護者・教師)
- 地域を対象としたエビデンスに基づく啓発介入(各種メディア媒体を利用)
- 地域一般医(内科・小児科)を対象とした啓発と連携
- 普及啓発検討チームの発足(教育関係者・精神医療関係者・マスメディア・デザイナーなど)
- 啓発効果検討チームの発足(三重大学大学院公衆衛生学講座&都精神研)

学校精神保健早期サポートプロジェクト

- モデル校に学校精神保健検討委員会(校長・教頭・養護教諭など)を創設(毎週)
- 県立病院早期介入センター内に学校精神保健早期サポートチームを創設、多職種専門職による学校精神保健アウトリーチコンサルテーション、早期発見・相談事業

精神病を発病した若者を対象とする早期発見・治療サービス

- 県立病院早期介入センター内の早期発見チームによる訪問型初回アセスメントサービス、および
臨界期の多職種アウトリーチチームによる治療。そのための人材育成研修&マニュアル作成。

早期支援地域懇談会

- 学校、教育委員会、精神保健医療センター、保健所、県立医療センター、大学、児童相談所、精神科医療機関等の関係者の連携強化のための懇談会の定期的な開催